



平成 29 年 9 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 クリムゾン
 (JASDAQ・コード番号：2776)
 代表者名 代表取締役社長 鄧 明輝
 問合せ先 取締役 半田 紗弥
 電 話 03-6659-5141

営業外収益(為替差益)の発生及び平成 30 年 1 月期第 2 四半期業績予想(単体)の修正並びに連結決算開始に伴う連結業績予想公表に関するお知らせ

記

1. 営業外収益(為替差益)の内容及びその金額について

期中の為替相場の変動により、外貨建債務等について 10,137 千円(第 2 四半期連結会計期間、2,191 千円)の為替差益が発生いたしましたので、営業外収益に計上いたします。

2. 業績予想(単体)の修正

(1)平成 30 年 1 月期第 2 四半期累計期間(単体)(平成 29 年 2 月 1 日～平成 29 年 7 月 31 日)
 (単位:百万円 %)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	262	△61	△61	△62	円 銭 △6.93
今回修正予想 (B)	174	△103	△90	△91	△10.26
増 減 額 (B-A)	△88	△42	△29	△29	
増 減 率	△33.59	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期累計実績 (平成 29 年 1 月期第 2 四半期)	380	△48	5	5	0.61

(2)単体業績予想の修正理由

当第 2 四半期累計期間におけるわが国の経済情勢は、政府における経済・雇用政策等を背景に、企業収益や雇用環境の改善がされてきたことにより、総じて緩やかな回復基調が続いております。一方で、小売、卸売業界におきましては、根強い低価格志向が見られ消費者マインドの盛り上がりは遅れており、依然として厳しい環境が継続しております。また、世界経済や社会情勢に目を向けると、最近では地政学的リスクの高まりにより、先行

き不透明な状況となっていることも、国内の企業や個人に対し投資や消費を抑制する影響を少なからず与えていると懸念されます。

また、当社が属しておりますカジュアルウェア市場におきましては、大手得意先の PB 化傾向や天候・気温不順、長雨の影響による大手得意先の店頭在庫消化率低下など、依然として厳しい経営環境で推移いたしました。

その中卸売事業におきましては、商品企画提案力強化を行い営業活動に努めました。

売上高については想定を下回り、厳しい消費行動や低価格志向から価格競争の影響を受け売上総利益を落とすこととなりました。主力ブランドにつきましては、「Piko Hawaiian Longboard Wear」(ピコ)は、ターゲットを 30 代～40 代のファミリー層を中心として企画提案しましたが大手得意先の天候不順による在庫増加により著しく売上げが減少しました。春夏商品につきましては、テーマを「EXPLORATION HAWAII-PIKO のアロハシャツを着て、ハワイを探検！」として、素材にはレーヨンを使用したアロハシャツを中心に、よりハワイを感じさせるアパレルから雑貨までを提案した PIKO の期間限定型ショップは一定の成果がありましたが、これまでの売上減少を埋めるまでには至りませんでした。

「Flying Scotsman」(フライング スコッツマン)につきましては、ターゲットを 30 代～40 代の男性を中心として、大人が着こなせるアメリカンカジュアルの原点を改めて見直し、トレンドを取り入れた肩肘を張らないスタイルを企画提案してまいりました。しかしながら企画案が得意先に受容れられず当初の目標に到達することは出来ませんでした。下期に付きましてはこれら主力ブランドは春夏主体の展開を、厳しい業績が予想されます。

ライセンス事業におきましては、ブランド広告費用の削減によるブランド露出度の低下による影響や、卸売事業との協業が連動不足となり、売上高及び売上総利益を落とすこととなりました。

販売費及び一般管理費につきましては、概ね想定通りに推移したものの、売上総利益を落とした分をカバーできず結果として、営業利益を落とすこととなりました。

以上の結果、前回発表予想を売上、営業利益、経常利益及び四半期純利益は下回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。なお単体通期予想につきましては主力ブランドの売上げの想定外の落込みにより業績予想の修正について精査中です。開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

3. 連結業績予想の公表

平成 30 年 1 月期連結業績予想（平成 29 年 2 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
第 2 四半期 (累計)	176	△105	△93	△94	△10.57
通 期	—	—	—	—	—

平成 29 年 5 月 17 日付けでお知らせしました「子会社設立手続き完了及び連結決算への移行に関するお知らせ」の通り第 2 四半期 (累計) より連結決算開始に伴い連結業績予想の公表をいたします。しかしながら、通期の業績予想につきましては、単体の業績は精査中であり、当社 100% 子会社である上海鋭有商貿有限公司が展開しますアパレル事業におきましても業績精査中のため、業績予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

※本業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上